

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東松原保育園
活動日時	令和7年4月10日(木)
クラス名(年齢)	ぞう組(5歳児)

## 1. 活動テーマ

<テーマ>

ピアノの音の出る仕組みを知ろう。

<テーマの設定理由>

ピアノを使う前に「ピアノはどうして音が出るの?」と聞くと、「吹くと出る」吹くと出るのはどうしてなのかな…。疑問が出てきたので、考えてみることにしました。

## 2. 活動スケジュール

ピアノの音の出る仕組みについてそれぞれに考える時間を持ち、意見を言ったり、調べてみた。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ピアノ・ばねのおもちゃ

## 4. 探究活動の実践

<活動内容>

ピアノの音が出る場所を探したり、出るところの中を見てどうなっているか調べてみた。調べてみると、ばねがあることがわかり、ばねが伸びたり縮んだりして音が出るのがわかって、ばねをのばしたりしながら考えていた。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 「ピアノってどうやって音が出ているのかな?」の問いかけに「吹くと出る!」と吹いて音を出していました。でも吹くだけでどうして音が出るのと疑問が出て、「中を見たらわかるかな?」と覗く子が出てきました。



② すると、他の子どもも気になり覗き始め、「先生調べて。」と言う声もあり、一緒に調べたり、仕組みを見つけようと中をのぞいて探す子もいました。そして、ばねがあることに気が付きました。



③ バネのおもちゃがちょうどあったので、触つてのばしたり、「どうしたらこれで音が出るんだろう。」と考えていました。



④ 「じゃあ、吹いてみよう!」「ふーっ!」「あっなんか音が出た気がする。」色々考えてみていました。



## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

ピアノを使う初めに音の仕組みについて子ども達と考えられたらと思って言葉をかけてみると興味津々で考え始め、自分達でも考えたり、大人に調べてと言ったり、詳しく考えてみる姿が見られました。ばねという言葉聞き、更に興味がわいていた子ども達でした。ばねを伸ばしたり吹いてみて揺れると音が出ている気がすることに気づいて共感したり、楽しく仕組みについて知ることが出来た。